

環境経済常任委員会 岐阜県大垣市視察報告 令和 7 年 10 月 16 日(木)

視察テーマ・中心市街地再開発の取組について

- ・岐阜県の東西に位置し、古くから交通の要所として栄えた岐阜県第 2 の都市。
- ・市域内を多くの河川が網目状に流れ、地下水が豊富なことから、古くから「水の都」と呼ばれる。

大垣市都市計画マスタープラン

- ・大垣市における都市計画の総合的な指針。
(基本理念)大垣市特有の自然環境や都市の姿を継承しつつ西濃圏域の中心都市にふさわしいにぎわいと活力あふれた安全で安心して暮らせる都市づくり。

中心市街地活性化基本計画

「前期計画(平成 27 年 12 月～令和 3 年 3 月)」

- ・新庁舎建設事業、大垣駅南街区第一種市街地再開発事業による複合施設、公園、子育て総合支援センターの整備等によるハード事業や元気ハツラツ市等ソフト事業の実施により、歩行者・自転車通行量が増加した。
- ・^{くるわまち}郭町東西街区市街地再開発事業の遅延等により活性化の効果発展は十分ではなく、居住人口の高齢化や減少は喫緊の課題。

「中心市街地の課題等」

- ・魅力的な環境を創出することによる回遊性の向上
百貨店・個店の廃業による空洞化からくる魅力低下等から、市民が中心市街地を来訪する機会及び区域内を回遊する機会は減少傾向にあり、ソフト・ハードの両面から賑わいの創出が必要。
- ・子育て世代や若年世帯の定住促進
まちなかへの居住ニーズの高まりがうかがえる一方で中心市街地の居住人口は依然として増加せず、減少傾向にある。
- ・老朽化した建物の更新及び個店の魅力向上
老朽化した建物の更新と魅力的な市街地を形成し、空き店舗を減少させ魅力的な店舗を増加させる。

【目指す中心市街地の都市像】

みんながワクワク、元気なまち大垣

～活力と魅力があふれ、賑わいのあるまちづくり～

大垣市中心市街地活性化基本計画の事業概要

○観光・交流拠点の整備や商業機能の再生によるにぎわいの創出

- ・郭町東西街区都市再生区画整理事業
- ・郭町東西街区市街地再開発事業
- ・丸の内公園整備事業
- ・まちなかスクエアガーデン事業
- ・観光客誘客促進事業 など

○都市基盤の推進によるまちなか居住の推進

- ・郭町東西街区市街地再開発事業「再掲」
- ・大垣住まいるサポート事業
- ・子育て世代等中古住宅取得リフォーム支援事業
- ・キッズピアおおが交流サロン事業 など

○中心市街地の商業再生による空き店舗の解消

- ・中心市街地リフレッシュサポート事業
- ・中心市街地個店魅力アップ事業
- ・商店街魅力向上事業
- ・プレミアム付商品券発行事業 など

上記の事業内容についての説明を受けたのち質疑応答の後、大垣駅前へ向かい現地での説明と共に質疑を致しました。また、平成 20 年度に経営危機に陥っていた地区内の事務所ビルを法人地権者が買収し、市街地再開発事業を後押ししたことで、その後、地権者の意向が確認され、平成 21 年 1 月 19 日に大垣駅南街区市街地再開発準備組合を設立された。本市の再開発の参考となる内容であった。